

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和4年8月25日
発行者：袋井市企画政策課

遠州袋井牛×地域ブランドづくり

～若手生産者らの新たな挑戦～



市産肉牛
新ブランド

黒毛和牛の良質な肉質と、脂が少ないヘルシーさが特徴
遠州袋井牛は、黒毛和牛とホルスタインを掛け合わせた交雑品種

2022.8.21 静岡新聞(朝刊)

挑戦する人応援するまち



大場市長に「遠州袋井牛」の販売開始を報告した協議会のメンバー＝袋井市役所

協議会、市長に報告

「遠州袋井牛」販売開始
遠州袋井牛普及推進協議会（永田慎次会長）が18日、袋井市役所に大場規之市長を訪ね、同協議会が立ち上げた同市産肉牛の新ブランド「遠州袋井牛」の販売開始を報告し、地域ブランド定着へ抱負を語った。

「遠州袋井牛」販売開始

地域ブランド定着へ

協議会は浅羽地区の若手肉牛生産者が設立。地域の畜産の継承を目指し、ブランド化に取り組んできた。遠州袋井牛は黒毛和牛とホルスタインを掛け合わせた交雑品種で、赤身と脂身のバランスの良さが特徴。今年4月に商標登録が完了し、市内のスーパーなどで販売しているほか、市のふるさと納税の返礼品にも登録されている。

年間の出荷頭数は500頭約250トを見込む。今後は販売促進にも力を入れていく。永田会長は「市やJAなどにも応援してもらえたら」とあいさつ。試食した大場市長は「あっさりしたたくさん食べられる。（遠州袋井牛が）地域で認められるように一緒に取り組んでいく」と応じた。

（袋井支局・仲瀬駿介）

遠州袋井牛



ふるさと納税サイト
「遠州袋井牛」はこちら